



しらかわホール合唱祭実行委員会 実行委員長  
合唱団いろいろ/Chorus Meets

名古屋が誇るクラシックの名ホールというとき、私たちがまず思い出すのは「三井住友海上しらかわホール」です。何もこれは比喻のようなものでなく、しらかわホールは、名古屋の、ひいては日本のクラシックホールの中にあっても屈指の響きを持つ名ホールとして、その名前を轟かせてきたといっても過言ではありません。合唱をはじめとする貸館公演にも積極的に応じていただいていた同ホールは、地元合唱団の憧れの舞台として、プロやハイアマチュアの名公演を生み出す場所として、本当に多くのファンに愛されてきました。

## 30年の幕を閉じる しらかわホール 願いを込めて合唱祭企画

そんなしらかわホールが、新型コロナウイルス感染症の影響が追い打ちをかけるかのように、「経営状況や今後の維持・修繕費等を勘案し」2024年2月に閉館するという発表(2022年1月18日)がなされた日は、地元「中日新聞」の1面を飾るほどの大きなニュースとなりました。かくいう私も、その報道に衝撃を受けた身のひとり。

これまで名古屋であれほど愛されたホールがなくなってしまうという事態を前に、いても立ってもいられなくなり、「憧れのホールに感謝の思いを告げ、しらかわホールで最後となりうる歌う機会を提供する」ことを目的として、「しらかわホール合唱祭」の企画を始めたのは、発表翌日のことでした。

それ以降、1年5ヶ月にわたる準備を、4人の実行委員会で進めました。合唱連盟による合唱祭のほか、「合唱フェス in 愛知～地産地唱～」や「うたのわか」など、様々な合唱イベントが行われている当地においても、長い演奏時間でホールの響きを堪能するイベント、という、これまでにあまりない出色のイベント。様々な想定を考慮に入れながら、16回の打ち合わせと、SNSによる断続的な議論により慎重かつ大胆に企画を進めました。

## 20団体が熱い思いで出演!

「しらかわホール合唱祭」開催の呼びかけに応じた合唱団は20団。「しらかわホールで最後となりうる歌う機会を提供する」というコンセプト、それに応じて、過去に何回もしらかわホールで歌ってきた合唱団から、はじめてしらかわホールで歌うこととなる合唱団まで、「しらかわホールで歌いたい!」という思いあふれる合唱団が愛知県内外から集いました。なかには、新たに公募で合唱団を集めていただいた団もあり、しらかわホールの閉館を心から惜しみながらも、しらかわホールで歌うこと、しらかわホールで聞く歌の素晴らしさを心ゆくまで共有することのできる好機となりました。

Animation to Music	コーロ ミオリトモ	しゃち子。
A.N.Chor	合唱団いただき	女声合唱団紫水 ※公募企画
アンサンブル・エリス	合唱団いろいろ	女声合唱Luce
Ensemble vert paon	合唱団花集庵	そらのまど舎
Again(公募企画)×Chorus Meets	合唱団ハモたま	Noema Noesis
コーロ・ラスク	合唱団MIWO	フィオーレ
CORO Giovanni		結音～むすびね～

## ホール存続願い署名活動続ける

現在、愛知県内にある芸術大学・音楽大学の学長が発起人となって、しらかわホールの存続を願う署名活動が行われており、愛知県合唱連盟でも呼びかけが行われています。このような活動が起こること自体に、しらかわホールがいかにクラシックファンに愛されていたかを物語ると同時に、民間事業者におけるホール運営の難しさを感じます。

報道によれば、今後のしらかわホール及び入居ビルの活用予定は未定とのこと。存続を願う人たちによる活動の成果如何や、念願叶わずとも、その後、施設がどのような企業等に売却され、またその企業等が何に活用することとなるのか、その行く末はなおも見通せないものがあります。しかしながら、そんな中であっても、この日、しらかわホールで奏でられた数多くの合唱の響きは、このホールが名古屋の合唱界にとって不可欠な存在であったことを間違いなく物語っていたものであると信じています。

今日の響きを きっとずっと 覚えていきましょう  
これから出会えるかもしれない 最高の名演のために  
(しらかわホール合唱祭パンフレット 実行委員長挨拶より)

しらかわホールは1994年、名古屋伏見にクラシック音楽専用の中規模ホールとして開館。最高水準の音響設計と設備を備えたコンサートホールとして、世界の一流アーティストから地元アマチュア音楽家まで、音楽を愛する人々に愛されてきた。形状は、理想的な音響特性といわれ、歴史的名ホールを誕生させたシューボックス形、壁面と椅子はレッドオーク、床はサクラという天然素材、上壁部から天井までは、ゆるやかな曲線を描くプラスターボードで覆われている。